

森と緑の会だより 2007春号

平成18年度「森の名手・名人100人」はこの人！

シイタケづくり一筋！安藤精馬さん(四万十町)、魚梁瀬杉の曲げわっぱづくり・四国勝さん(馬路村)

平成18年度の「森の名手・名人100人」に、四万十町(日十和村)の安藤精馬さんと馬路村の四国勝さんのお2人が、高知県から選ばされました。



続出!!!巨木発見

平成19年2月4日(日)、須崎緑と水の会が四万十町観光協会と共に四万十町と梼原町にまたがる久保谷風景林の巨木調査を実施。午後は参加者30名が二手に分かれて調査を開始。幹周り3mを超す巨木の発見に興奮の連続。次は、25日(日)に行う予定です。



高知新聞に掲載された幹周り5mを超すアカガシ
この事業には当森と緑の会から助成しています

2007春
地緑の募金でふせごう
今年も「春の募金期間」が始まっています。

3月1日～5月31日
日が強化月間。
4月15日(日)、「高知市みどりの週間」行事で街頭募
金活動を行います。ご協力をよろしくお願いします。

春、3月1日～5月31日
ボクらをみたら



緑の募金をよろしくね

口座振り込みのご案内

緑の募金は下記の口座でお蜀ナして下さい。

口座

四国銀行山田支店
普通 0469037
高知銀行本町支店
普通 0611630
高知農業信用組合連合会本所
普通 5489026
郵便局 16430-7313631

口座名義

～(社)高知県森と緑の会
理事長 川治浩子
(社)高知県森林総合会

募金箱設置場所のご紹介

緑の募金箱を常設して下さい。

■販売店 各県内全店舗
エースワン 高山丸 サニーマート
サンクイチエン サンプラザ シティスコ高知店
十津スーパー サニクスリー バリュー
ブジ あさらセシター

ロビンソンストア、ホームセンター等 各県内全店舗

スーパー スリーコフ・TSUTAYA

ホームセンター・マリニ イエローハット

企画開発局

伊豆屋銀行(県内全店) 高知銀行(県内全店)

高町ヨット NCB

NTT東日本支店

社団法人 高知県森と緑の会 2007春

2007年春の緑の募金 PR ポスター

四十萬椎茸と共に60年／魚梁瀬杉の曲げわっぱの魅力を人々に

「森の恵み部門」で選ばれた安藤精馬さん。今でこそ、椎茸栽培は息子さんにほとんどまかせているそうですが、幡多郡十和村(現高岡郡四十萬町)古城で、戦後復員して2年後から始めた椎茸栽培はなんと60年！

始めた時は失敗や苦労も多く、昭和32年に古城椎茸研究会を結成し、初代会長となって以来、のべ40年間会長または副会長として椎茸栽培の普及に貢献しました。十和村の自然豊かな風土に適した種類の椎茸を見つけ、当初の20倍の収量をあげるよう、ほど木となる原木や栽培方法に工夫を重ねてきたそうです。

その努力もあって、十和村は、昭和51年・53年には全国第1位になるほど椎茸栽培が盛んでした。

しかし、現在は輸入の安価な中国製品に押され、最盛期には6,000円/kgだった価格が、現在では3,500円/kg前後。栽培農家も少なくななり、この地区でも後継者不足の問題を抱えているそうです。

十和で育つ椎茸は味、食感、香り、品質も抜群です。この椎茸栽培が続くようみんなで応援できたら、と思いました。



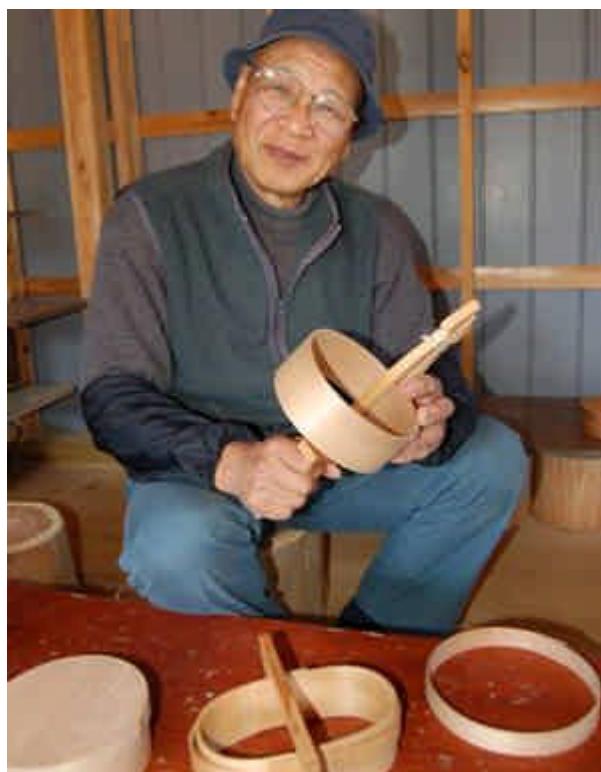
賞状の伝達で訪問しました



とれたてのほど木シイタケ。肉厚で、何ともおいしそうです。

「加工部門」で選ばれたのは曲げわっぱづくりの四国勝さん。趣味で始めたのが、その奥深さにどんどんはまり、ひいてはご自身が作るだけでなく、曲げわっぱづくりの体験教室を馬路村で始めました。

もともと杉の曲げわっぱと言えば、秋田杉製が有名ですが、秋田杉にも劣らない馬路村が誇る地元の魚梁瀬杉で作る曲げわっぱ。木の良さと昔からの知恵の詰まった製法を体験するメニューとして人気が高いです。



これが曲げわっぱ。ほのかに香る杉と手触りが何とも言えません。

しばらくは体験を1人で受け入れていましたが、後継者ができ、今ではまとまった人数の受け入れはその方が行っています。一番苦労することは、材料の確保と準備。ふた等



賞状の伝達後、馬路村・上治村長で体験してみませんか？

になる柱目がとれる大径木が少ないこと、準備に手間と時間がかかることがあります。自分で作ればさらに愛着が湧きます。ぜひ、馬路村

森の名手・名人100人とは？

(社)国土緑化推進機構が行っている「もりのくに・っぽん運動」の一環で、森と関わる技や知恵の伝承や文化を掘り起こし、森とともに生きてきた日本人のライフスタイルを見つめ直すため、平成14年にスタートしました。森に関わる生業や地域生活に染みこんだ営みのうち、優れた技をもってその業を極め、他の模範となっている達人のことを言い、「森づくり部門」「森の恵み部門」「加工部門」「森の伝承・文化部門」の4部門を設け、毎年全国で100名を選定しています。

18年度で5年目を迎え、高知県では、当会を通じて推薦した2名が選定されました。これまでに12名が選ばれています。

再び市民憩いの山に！地域住民・ボランティア、力を合わせて整備しました

総勢約90名!! 緑のパートナーシップ委員会メンバーも筆山整備に汗を流しました

かつて高知市民の憩いの場としてにぎわっていた筆山を蘇らせようと、高知市が、筆山周辺住民と森林ボランティアに呼びかけて昨年から整備を行っています。今年は、平成19年1月21日(日)に整備作業を行いました。

今後の活動の参考にしようと、昨年9月に発足した緑のパートナーシップ委員会(協力店(スーパーさん)が環境貢献を行っていく)のメンバーも参加しました。

午前中、広場(頂上下段)の竹の除伐・草刈、桜への施肥・ゴミ拾い、雑木の除伐と整理の3つのグループに分かれて作業が行われました。緑のパートナーシップ委員会は、グループに入り駐車場から頂上への園路沿いの林の雑木をノコギリやナタで伐ったり、チェーンソーで伐採した木の整理を行いました。協力しあって作業したので、正午近くには頂上付近の薄暗かった林がすっきりと整備されました。



参加者：一般参加者、潮江小学校校区コミュニティ計画推進市民会議と子ども達、草木クラブ、日本樹木医会高知県支部、高知県緑サポーター会、高知緑と水の会、さんりん俱楽部、こうち森林救援隊、高知大学農学部森林科学科学生、高知市、緑のパートナーシップ委員会・(社)高知県森と緑の会

緑の募金公募事業のご紹介

緑の募金は、森林の整備、緑化の推進、国際協力に関する県内で実施される公募事業等に活用されています



千本松原活性化プロジェクト(森林の整備)



「千本松原を守り育てる住民の会」は、千本松原の再生するために、平成14年から3年にわたりこの公募事業の助成を受け、クロマツの苗木500本を補植しました。平成17年からも同助成で整備を続けるとともに、炭窯を設置し、枯死した松を木炭化して、幹周りの土中に混入して植栽松の成長を促進し、松の回復に努めています。3~11月の活動にのべ約200名が参加。



平成18年度樹木医セミナー(緑化の推進)



「高知県緑サポーター会」が、日本樹木医会高知県支部とともに、樹木医セミナー「樹木の診断・治療に関する知識」を行っています。6回の講座を設け、座学の講義と、高知城、城西公園、牧野植物園等で現地研修を行うという内容です。県民の関心が非常に高く、毎年50名を超える希望者があります。今年度は受講者55名中、36名がセミナーを修了しました。

どんどんアクセスしてね！ www.moritomidori.com

当会ホームページで、事業、開催イベント、緑の募金に関する情報を発信中！
<http://www.moritomidori.com/>

2007年国土緑化運動のポスター画と標語が決定

2007年国土緑化運動のポスターは、徳島県の小学4年生の立石さんの絵が選ばれました。標語は、北海道の中学生3年生岡田さんの作品です。平成19年度も実施しますので、ぜひ力作をご応募ください。



日常の暮らしの中から森づくり NCB緑の募金カード

このカードを使ってお買い物するだけで緑の募金。ショッピング・給油・高速料金。入会時に、便利なマイバッグをプレゼント。

普段のお買い物で、森を元気にできるカードです。入会金・年会費無料。



ほっと一息！森づくり ～「緑の募金」自動販売機～

同じ飲むなら「緑の募金」自動販売機。対象販売機には、緑の募金の標示がされています。協力企業は下記の3社です。

また、対象自販機の設置協力場所を募集中！まずは当会事務局迄ご連絡ください。

- ・ダイドードリンコ
- ・四国キヤンティーン(コカ・コーラ系列)
- ・岸田サービス(サンタリー・アサヒ・ボッカ・大塚製薬・ネスレ)

募金額は過去最低。何卒ご協力をお願いします。

平成18年は14,352,601円

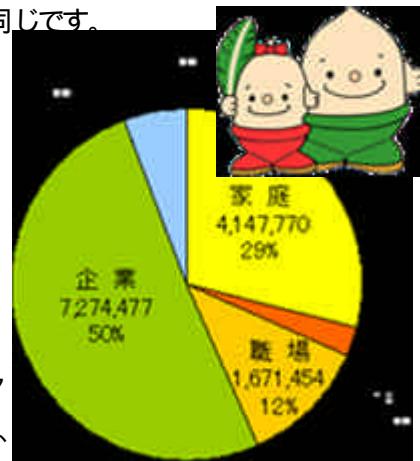
今期の実績は、集計の結果、前年度比80%と大きな減収となりました。そのような中で、大川村、本山町、佐川町、越知町、中土佐町、津野町、四万十町、梼原町に優れた取り組みをしていただきました。特に、大川村は、1人あたりに直すと募金額が最も高く、山間部で過疎化が進む中でも、住民の緑に対する理解が非常に高いことがうかがえます。同時に、上記の取り組みの優れた町村は、ここしばらく顔ぶれが同じです。

市については、職場募金(役所内等職場で取り組む募金)はご協力いただいていますが、人口が多いだけに、家庭募金へなかなかシフトできない現状が分かりました。

とは言っても、都市から排出される二酸化炭素は、森の木々が固定します。生活で使う水は、森から流れ、養分に富んだ水が海の生

物を育みます。緑の募金は、森への関心の高さを表われます。都市部から山への恩恵に感謝する意味でもご協力をお願いします。

緑の募金は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律(平成七年法律第八十八号)」に基づいて、高知県では、当会が知事の指定を受け、募金活動を行っています。



平成18年の
緑の募金への
ご協力どうも
ありがとうございました!!

幅広い分野の委員から活発な意見をいただきました

2月5日(月)、昨年11月に改選して初めての運営協議会を開催しました。今期の新しい委員は、森林関係者はもちろん、教育、農業、漁協、商工等幅広い分野の皆様ですので、特に、募金の集め方に対しては、募金活動が広がる展開となるような多くの有用な意見をいただきました。緑の募金の使途や公募事業の査定を審議いただきました。



- ・緑の募金に関するお問い合わせ
- ・緑の募金事業に関するお問い合わせ

社団法人 高知県森と緑の会

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80
高知県森林総合センター内
TEL 0887-52-0072 FAX 0887-52-4177
E-mail forestandgreen@hotmail.com
ホームページ <http://www.moritomidori.com/>

